

■日時 令和5年8月19日(土) ■天候 晴れ

埼玉県立大宮中央高校・通 対 星槎国際高校・東京・通

■球場 駒沢硬式野球場 第2試合 3回戦

■試合時間 2時間50分 ■備考 8回コールド

■審判 球審:清水 塁審:英賀 松山 広中

中断10分(治療)

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8							計	安	失
大宮中央・通	埼玉	0	0	0	1	1	2	0	0							4	6	8
星槎東京・通	東京2	2	0	0	5	1	1	1	1							11	10	1

大宮中央・通

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8					
1	投 遊 一	飯塚涼介	4	0	0	0	三振		投飛		三振	二ゴ							
2	中	笹崎悠希	3	2	2	0	三ゴ			中3	死球		二安						
3	三	中島天翔	4	0	1	0			三振	三振	左安		三振						
4	左	内海和也	4	0	0	0		三振		三振	三振		三ゴ						
5	右	小池琢心	3	0	0	0		三振		死球		三振		遊ゴ					
6	捕	白田誠	2	1	0	0		三振		四球		四球		三ゴ					
7	一 遊	篠田玲志郎	3	1	2	1			右安	中安		三失		四球					
8	遊 投	松戸優和	4	0	1	2			三振	三振		右2		一飛					
9	二	阿部拓真	3	0	0	0			三振		三振	三振							
合計			30	4	6	3	残塁:7 併殺:0												
備考																			

■バッテリー

投手	捕手
飯塚涼介	白田誠
松戸優和	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数	
飯塚涼介	3	1/3	20	4	4	3	0	78
松戸優和	4	1/3	27	6	2	5	2	89

星槎東京・通

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	4	5	6	7	8				
1	一 投	酒井康太	5	2	1	1	右失	三邪		四球		中安	三邪		中失				
2	遊	大立目隆己	4	2	1	3	四球		三振	右2		死球		一ゴ	遊ゴ				
3	三 一	吉澤誠章	4	0	0	0	三振		左飛	捕邪		死球		三振					
4	捕	宮澤陽向	4	1	3	2	右犠		中安	左安		一飛		左安					
5	投 三	西村颯真	5	1	3	2	二安		遊飛	二失			中安	中2					
6	中	江頭佑星	4	1	0	0	四球			三失	遊ゴ		遊ゴ	遊ゴ					
7	左	小林黎也	4	1	1	1	三ゴ			中安		左飛	三選		四球				
8	右	中村泰紀	2	0	0	0		三振		三振									
8		前田光紀	3	0	0	0						三振	投ゴ		投ゴ				
9	二	榊原悠斗	3	3	1	0		右飛		投失		右安	四球		四球				
合計			38	11	10	9	残塁:13 併殺:0												
備考																			

■バッテリー

投手	捕手
西村颯真	宮澤陽向
酒井康太	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
西村颯真	3	0/3	11	2	7	0	51
酒井康太	5		24	4	9	5	94

■戦評

駒沢球場で行われた準々決勝第2試合はともにここまでの試合をコールドで勝ち上がってきた埼玉県立大宮中央高校・通信制と星槎国際高校・東京・通信制の対戦となった。星槎国際・東京は初回4番宮沢の犠飛と5番西村の適時内野安打により2点を先制する。序盤3回を1安打に抑えられていた大宮中央は4回先頭の2番笹崎が三塁打を打ち好機を作る。ここで星槎国際・東京は2番手酒井へと継投に入る。連続三振で二死三塁その後連続四死球で二死満塁となったところで7番篠田が適時安打を打ち大宮中央が1点を返す。その裏星槎国際・東京は2番大立目の走者一掃の適時三塁打などにより5点を奪う。粘る大宮中央は5回暴投により1点6回8番松戸の2点適時二塁打により2点を返したが反撃もここまで。5回から8回まで1点ずつを追加し終始試合を優位に進めた星槎国際・東京が8回コールド11-4で勝利し準決勝に進出した。一方敗れた大宮中央は4回1点を返しなお二死満塁の好機を作るも追加点を奪えなかったことが何とも悔やまれる結果となった。